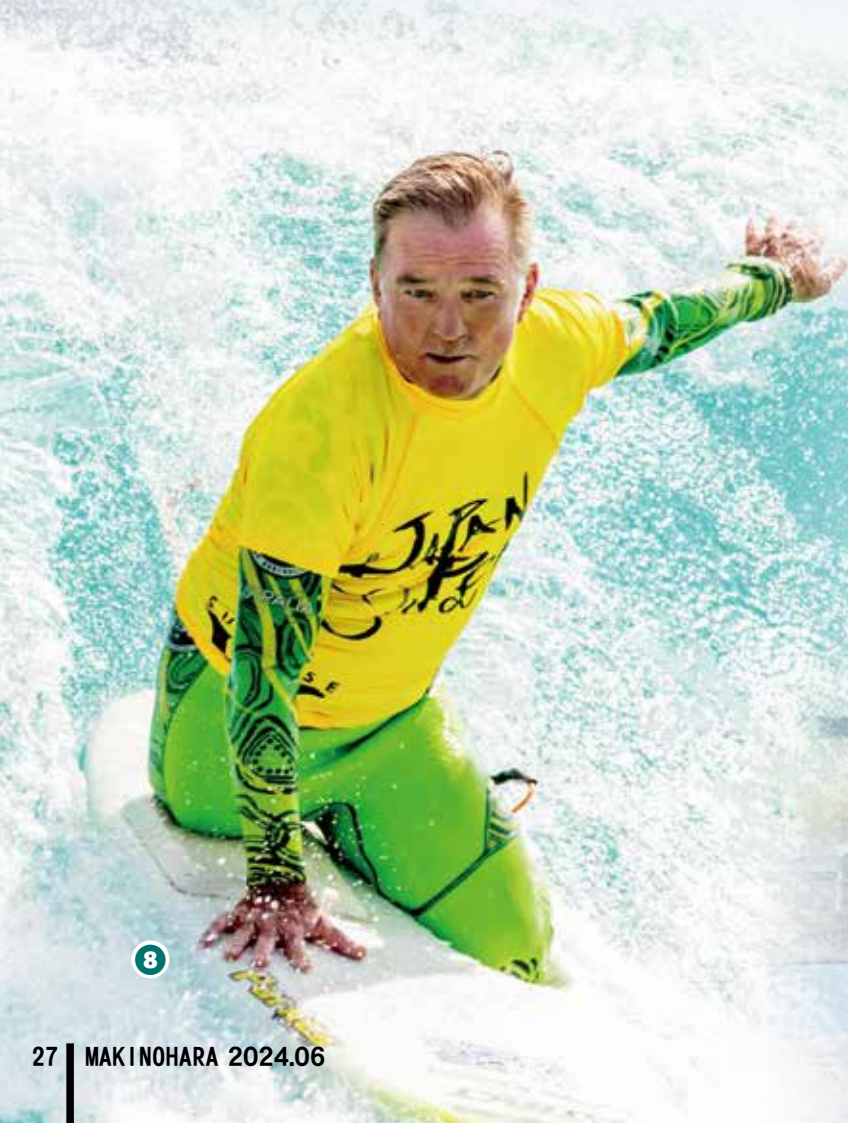




①市内住の高山剛選手が昨年に続き出場②日本代表の伊藤建史郎選手③ボランティアとして参加した相良高校の生徒④海外（6カ国）からも参加⑤体験会でサーフィン体験する乙武洋匡さん⑥パラサーファーと交流している勝間田小学校児童が自作の応援うちわを配布⑦体験会参加者での記念撮影⑧オーストラリア出身のMark Mono Stewart選手



世界7カ国から合計約50人が参加。25日に予選会、26日に決勝が行われ、世界トップレベルのライディングが集まった合計約1800人の観客からは大きな歓声と拍手が巻き起こりました。また、駐車場では、パラサーフィンを応援するマルシェ「パラマル」が開かれました。

実行委員長の松下貢汰さんは、「たくさんさんの感動と奇跡の瞬間を目の当たりにさせていただきました。選手や体験会参加者など関わっていただいた全ての方々に感謝です」と語りました。

「サンライズ株式会社 presents 第3回 静波パラサーフィンフェスタ」が5月11日、25日、26日の3日間、静波サーフスタジアムにて開催されました。

パラサーフィンは、2028年にロサンゼルスで開催されるパラリンピックで追加される可能性がある競技として、世界中から注目されています。

